

もんぢは

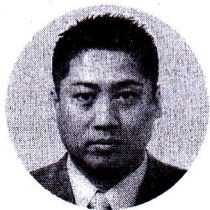
『安全』

と『コンプ
ライアンス
厳守』をキ

ーワードに事業を推進する。

これにより取引先からの信用を一層高め、国内外で事業展開を加速させていきたい」と語るのは総合リサイクル企業ウエスギの上杉圭司社長。

同社は三重県を拠点に各種



事業を展開する総合リサイクル企業。銅、アルミ、ステンレスなどの非鉄金属リサイクルのほか被覆線のナゲット加工、廃プラスチックやFRP船のリサイクル、廃水処理な

顧客の信頼高め 事業展開を加速

ど主に行っている。直近の金属スクラップや樹脂、産業廃棄物などの総取扱量は3000トほど。

「国内ではリサイクルに関する研究開発体制を強化する。人材もそろってきており、

さまざまな可能性にトライしたい。また、これまでに培ってきた信用力を背景に新規取引先の開拓を推進する。これにより安定したリサイクル資源の確保、供給を目指す」と国内での事業展望を語る。

一方、海外進出にも意欲を示す。「将来的には海外展開も模索していきたい。アジア圏に主眼を置きながら、グローバルな視点を持って検討を進めていくことを考えている。日本で培ったリサイクル技術を世界に広げていければ」と見つめる先は海の向こうだ。

(服)